

意見書

教 科
国語

種 目
書写

発 行 者
東京書籍

調査項目	意 見	
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1)	・全学年を通して、手本の数が 15 あり指導を進めやすい。また、3 年生の指導事項「文字への関心、効果的に書く」では、具体的な事例が充実した内容となっている。
	(2)	・国語科だけにとどまらず、キャリア学習、防災学習、特別活動と、各教科や日常生活に生かすための学習活動が幅広く設定されている点が、非常によい。
	(3)	・教科書を開くと、視覚的に学習内容を把握でき、キーワードをもとに振り返りができる構成となっている。主体的な学習を進める上で非常によい。
2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定) [2024(R6)年度～ 2028(R10)年度]	(1)	・1・2 年に「手紙を書こう」「地域の活動に参加しよう」という協働的な学びを意図した教材例が提示されている。日常生活につなげられるという点でよい。
	(2)	・課題が達成できたかを振り返る場が設定されている。その上で、学年ごとに「書写テストに挑戦！」というページが設けられており、学習内容の定着を客観的に確かめられるのがよい。
	(3)	・二次元コードは、全部で 32 用意されており、充実している。
3 印刷・製本等	(1)	・教科書の総ページ数は 145、重さは 284 g である。
	(2)	・配色、デザインと非常に見やすいものとなっている。書き込み欄が教科書の下部に構成されており、利き手に関わらず非常に使いやすい。
	(3)	・学習のポイント「書写のかぎ」を、分かりやすく、見やすい提示がなされている。

意見書

教 科
国語

種 目
書写

発 行 者
三省堂

調査項目	意 見	
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1)	・全学年を通して、手本の数が 1 2 ある。1、2 年生の指導事項「楷書」「行書」の分量が多く、充実した内容となっている。
	(2)	・国語科に関連した学習内容が設定されている。
	(3)	・手順を踏んで学習を進められるように構成されており、学習内容を書いて身につける場が設定されている。
2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定) [2024(R6)年度～ 2028(R10)年度]	(1)	・書写の学習内容に関わって、「楷書と行書のどちらの書体をえらぶとよいか」「それぞれの達人が大切にしている文字の魅力はどのようなところか」といった協働的な学びの例が提示されている。
	(2)	・毛筆で学習した内容を、硬筆で生かす場が設定されている。また、学力テスト問題が用意されており、学習内容が定着しているかを確認められる点が良い。
	(3)	・二次元コードが全部で 4 0 用意されている。
3 印刷・製本等	(1)	・教科書の総ページ数は 1 2 0、重さは 2 2 6 g であり、非常に扱いやすい。
	(2)	・教科書を開いたときに、どこから見たらよいのかが分かりにくい紙面構成である。
	(3)	・学習のポイントを「書き方を学ぼう」に統一して提示されている。

意見書

教 科
国語

種 目
書写

発 行 者
教育出版

調査項目	意 見	
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1)	・全学年を通して、手本の数が 11 ある。2、3 年生の指導事項「行書と調和した仮名」の分量が多く、充実した内容となっている、
	(2)	・主に国語科に関連した学習内容が設定されている。理科や特別活動に生かせる学習内容も設定されている点がよい。
	(3)	・自分の課題を見つけ、学習内容に取り組む流れとなっている。学びを生かす場が設定されている。
2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定) [2024(R6)年度～ 2028(R10)年度]	(1)	・「学習活動や日常生活の中で、場面に応じた書き方をするには、どんな点に注意するとよいか」といった教材例が提示されている。日常生活につなげられる点がよい。
	(2)	・学習した内容を、硬筆で生かす場が設定されており、振り返りを○や△で評価することができる点が非常によい。 ・書写テストが用意されており、学習内容の定着を客観的に振り返ることができる点がよい。
	(3)	・二次元コードが、全部で 47 用意されており、充実している。
3 印刷・製本等	(1)	・教科書の総ページ数は 144、重さは 300 g である。
	(2)	・文字の大きさ、書体、レイアウトと読みやすいものになっている。左手で書く人のために、用具の置き方を写真で示している。
	(3)	・学習のポイントを「考えよう」に統一して提示している。

意見書

教 科
国語

種 目
書写

発 行 者
光村図書出版

調査項目	意 見	
1 学習指導要領 (平成 29 年告示)	(1)	・ 全学年を通して、手本の数が 11 ある。1、2 年生の指導事項「楷書」「行書」の分量が多く、充実した内容となっている。
	(2)	・ 主に国語科に関連した学習内容が設定されている。キャリアが教育や、総合学習に生かせる学習内容も設定されている点がよい。
	(3)	・ 学習内容の流れが分かりやすく提示されており、主体的な学習を進めやすい。学びを生かす場面が設定されている点がよい。
2 第 4 次岐阜県教育振興基本計画 (令和 6 年 3 月策定) [2024(R6)年度～ 2028(R10)年度]	(1)	・ 書写の学習内容に関わって、「楷書と行書どちらでかくとよいか」「手書き文字のよさについて、みんなで話し合おう」といった協働的な学びの例が提示されている。
	(2)	・ 毛筆で学習した内容を、硬筆で生かす場が設定されている。また、書写テストが設定されており、学習内容が定着しているかを確認められる点がよい。
	(3)	・ 二次元コードが、全部で 60 あり、非常に充実している。 ・ ICT を活用する具体例が「タブレットを活用しよう」に提示されている。
3 印刷・製本等	(1)	・ 教科書の総ページ数は 165、重さは 330 g である。
	(2)	・ 文字の大きさ、書体ともに見やすいものとなっている。左手で書く人のために、二次元コードで読み取る動画が用意されている。
	(3)	・ 見本が実際の半紙と同じ大きさで印刷されており、非常に使いやすい。また、書写ブックを使うことで、硬筆での学習を進めやすい点が、非常によい。